

事業名	医療機関等指導費			調書番号	49
細事業名	民間病院協会学術研究等助成事業費	財務コード	084405		
担当部課室	福祉保健 部	医療 課	医療企画 担当 (内線)	3407	

I 事業の概要

実施期間	始期 S50 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	補助(一般社団法人 山梨県民間病院協会)		
目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	①一般社団法人 山梨県民間病院協会 ②県民	①病院関係者の知識・技術等の資質が向上している。 ②健康に関する不安が解消している。	・良質な医療の提供 ・県民の健康維持向上
内容	<p>○事業概要 急速な医療技術の進歩や高齢化の進展等に伴う疾病構造の多様化、住民の保健医療に対するニーズの増大等に対応するため、医療関係団体等における会員相互の資質向上を図り、地域医療の充実・発展に資することを目的に、山梨県民間病院協会が実施する学術研究事業等に対し助成する。</p> <p>○補助対象事業 (1)学術研究会の開催 (2)研修講座の開催 (3)県民の健康維持を目的とした事業の実施 (4)研究論文集等の発行 (5)県が推進する医療施策等に関する県民への情報提供</p> <p>○実施主体:一般社団法人 山梨県民間病院協会 ○補助率:1/2 ○基準額:2,600千円</p>		

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
活動指標	学術研究会及び研修講座の開催数	目標 16	16	16	16	16	16	16
		実績(見込) 18	17	15	14	14	16	
		達成率 112.5	106.3	93.8	87.5	87.5	100.0	
		達成区分 b	b	b	b	b	b	
成果指標	学術研究発表事例集	目標 22	21	19	19	20	21	22
		実績(見込) 21	19	18	23	23	21	
		達成率 95.5	91.9	93.1	119.0	115.0	98.4	
		達成区分 b	b	b	b	b	b	
決算(予算) 単位:千円		1,440	1,440	1,440	1,300	1,300	1,300	1,300

III 事業の評価(平成29年度の業績評価)

活動指標	b	評価	毎年度目標数までの開催とはいかないが、高い水準で学術研究会及び研修講座を開催できており、医療従事者の資質の向上に寄与している。
成果指標	b		目標数を超えている年もあり、例年高い水準で学術発表を行っており、多様な職種の学術研究を発表する貴重な機会となっている。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方)

関係与の必要性	判定	<input type="checkbox"/> 必要性が高い	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ()		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	例年高い水準で学術発表が行われており成果向上はあまり望めないため。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ()		
その他	説明			
見直しの必要性	有	本事業は、医療従事者の資質向上と県民の健康維持を目的とし、医療従事者向けの研修会や県民向けのイベントを行っているが、事業効果を検証する方法については、各イベントの開催件数としているのが現状である。より詳細に事業結果を把握し、事業効果を今まで以上にわかりやすくする必要はある。		

V 見直しの方向(平成31年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	各イベントにおいて開催件数のみではなく具体的に何人に対して事業を行ったのか、より定量的に事業結果を把握することによって事業効果を可視化し、事業内容の見直し等に活かす。
----------	----	---

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。